



# ゆう&あい

9月号  
平成29年  
8月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行  
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712

## 夏休みデイサービスセンターでボランティア体験



今年も募集開始からすぐ  
に定員に達し、締め切りと  
なりました。この子ども  
デイサービス来園ボラン  
ティアを始めて8年が経過  
しますが、年々参加者は増  
えており、毎年参加してく  
れている方もいます。  
将棋・五目並べでは「気  
を抜くと負ける。真剣にや  
らんと」と利用者さんが腕  
組みをして悩まれる一幕も  
ありました。  
工作では、利用者さんが  
3年生の男の子を「あらく  
上手に作ったやんか」と  
背中をポンツと叩いて褒め  
る場面がありました。

8月3日(木)はれ



「高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らしたい」そんな思いを支え合うサポーター(ボランティア)になりませんか

## 受講者募集 暮らし支え合いはりま塾

この「暮らし支え合いはりま塾」では、高齢者の人々が住み慣れた地域の中で、人とのつながりや生きがいを持っていつまでも自分らしく過ごしていけるように力を貸していただけるサポーター(ボランティア)を養成します。(※「生活支援サポーター養成研修」と「介護支援ボランティア養成講座」を統合しました！)  
超高齢社会の現状や制度、認知症に対する理解と対応方法、高齢者の立場に立った支援の基本姿勢について学んだ後、希望のコースに分かれ、外出・移動の支援方法や生活支援の基礎知識について理解を深めます。  
修了後は、生活支援コーディネーターがみなさんの活動をお手伝いします。

【開催日】ご希望のコースを選んでください。(両方の受講も可)

- A. 介護支援ボランティア養成コース  
10月3日(火)、10月10日(火)、10月17日(火)
- B. 生活支援サポーター養成コース  
10月3日(火)、10月10日(火)、10月24日(火)、10月31日(火)

【研修会場】福祉会館、福祉しあわせセンター ※申込者には後日会場のご案内をします。  
【定員】各コース 先着20名 【申込締切】9月26日(火)

【B. 生活支援サポーター養成コース】では、すべての講座修了者に修了証を交付します。

### ☆共通講座

開催日	時間	内容	講師
10/3(火)	9:30~9:40	オリエンテーション	
	9:40~10:35	・介護予防・日常生活支援総合事業について ・障害者福祉について	・播磨町保険年金グループ ・播磨町福祉グループ
	10:45~12:00	認知症の理解を深める	グループホームにしむら 梅谷 公子 氏
10/10(火)	9:30~11:30	高齢者等の尊厳の保持	富田久代社会福祉士事務所 富田 久代 氏

### A. 介護支援ボランティア養成コース

開催日	時間	内容	講師
10/17(火)	9:30~10:50	外出・移動の支援方法を学ぶ 車いすの体験	播磨町すこやか環境グループ 作業療法士
	11:00~12:00	・ボランティア活動の基本 ・施設職員からのメッセージ	・播磨町社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター ・町内介護保険事業所職員

### B. 生活支援サポーター養成コース

開催日	時間	内容	講師
10/24(火)	9:30~12:30	よりよい関係をつくるコミュニケーション	心理スペース「ぼれぼれ」 稲松 由佳 氏
	13:30~14:30	生活支援サポーターの基本理解	中尾悦子社会福祉士事務所 中尾 悦子 氏
	14:40~15:40	高齢者の心と体	訪問看護リハビリテーション 「ゆあライフ」 管理者 柳 美穂 氏
10/31(火)	9:30~11:30	高齢者等の自立支援	順心リハビリテーション病院 地域リハビリテーションセンター センター長 岡 英世 氏
	12:30~13:30	地域包括ケアと地域連携	関西福祉大学 准教授 藤原 慶二 氏
	13:40~14:40	安全の確保と先輩ヘルパーからのアドバイス	ヘルパーステーションいな 管理者 寺田 精子 氏
	14:50~15:30	修了証授与 今後の活動について	

(両方の受講も可能です)  
ご希望のコースを選んでください。

申込み・問合せ先 播磨町社会福祉協議会 電話：079-435-1712

# 伝言板

このページに関する問合せは  
**播磨町社会福祉協議会**  
**TEL.079-435-1712**  
 E-Mail info@harima-wel.or.jp

## 心配ごと相談

### 秘密厳守

- 日時 毎週火曜日 13時～16時
- 場所 福祉しあわせセンター

## 法律相談

- 日時 9月5日(火)  
13時30分～15時30分
- 高齢者や障害者の方のお金や財産の管理(成年後見制度)についての相談もお受けします  
 ◎法律相談をご希望の方は、事前に心配ごと相談をお受けください。

## おもちゃルーム “きらきら” 9月の開設日

い～つばいのおもちゃで遊ぼう

- 日時 9月7日(木)・9月16日(土)  
10時～12時
- 場所 播磨町福祉会館

## 知的障害者(児)相談

- 日時 第2火曜日  
13時～14時30分
- 場所 石ヶ池パークセンター

## 子育て相談

- 日時 9月25日(月)  
13時30分～16時
- 場所 福祉しあわせセンター

主任児童委員が  
ご相談をお受けします。

## 福祉相談

- 日時 9月6日・20日(水)  
13時30分～16時
  - 場所 福祉しあわせセンター
- 民生委員・児童委員が  
ご相談をお受けします。

## 困りごと相談

### 秘密厳守

- 日時 9月14日・28日(木)  
13時～15時
  - 場所 福祉しあわせセンター
- 播磨町人権擁護委員が  
ご相談をお受けします。

## 認知症家族の会

- 日時 9月9日(土)  
13時30分～15時30分
- 場所 福祉しあわせセンター
- 内容 懇談会

## 喜寿お祝い写真 撮影希望者 募集

敬老月間に際し、喜寿を祝い、播磨町社会福祉協議会の事業として写真撮影を行い、記念として贈呈させていただきます。

【対象者】播磨町在住の昭和15年1月1日から12月31日までにお生まれになられた方

【日時と撮影場所】9月7日(木) 福祉会館

9月13日(水) 野添コミセン 両日とも9時30分～11時

郵便番号・住所・氏名・生年月日・電話番号・希望場所をご記入の上、

**9月4日(月)までにお申し込みください。**

申込先 〒675-0147 播磨町南大中1丁目8-41  
 播磨町社会福祉協議会 宛 FAX.079-436-5610  
 《問合せ先》 播磨町社会福祉協議会 ☎079-435-1712

## 寄付者ご芳名

あたたかい善意をありがとうございました。(平成29年7月5日～平成29年8月4日)  
 (所得税法第78条第2項第3号該当 法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当)

### ●福祉のために

(個人の部)		(敬称略)	
地区名	氏名	金額	
本 荘 東	匿名	10,000円	
川 端	匿名	500円	
宮 西	匿名	4,500円	
大 中 東	匿名	5,000円	
古 宮	匿名	50,000円	

### ●今月の払出状況

子どものいない老人誕生日祝	36,000円
---------------	---------



## 会長就任のご挨拶



播磨町社会福祉協議会  
 会長 近藤 龍樹

謹啓。時下ますますご清栄のこととお喜  
 び申し上げます。  
 平素は、播磨町社会福祉協議会(以下「社  
 協」といふ)の活動にご理解とご協力を賜り  
 厚くお礼申し上げます。  
 さて今年4月から施行されました「改正  
 社会福祉法」に対応するため昨年度から準  
 備してまいりました体制も整い、おかげを  
 もちまして無事にスタートすることができ  
 ました。そのような時期でもあり6月の理  
 事会におきまして、再度会長に就任するこ  
 ととなり、4期目を務めさせていただきます  
 こととなりました。どうぞ今後ともよろしく  
 ご協力のほどお願い申し上げます。  
 社協は、町内の住民の皆様をはじめ、地域  
 団体や多くのボランティア団体の皆様によ  
 って支えられています。永年活動してく  
 ださっていた理事ならびに評議員の方々の  
 中には、任期満了により退任された方もあ  
 り、本当にご多忙の中をご協力、ご賛同いた  
 ださましたこと、心よりお礼申し上げます。  
 現在、「小さなまちの大きなおうち」ふ  
 れあい・語りあい・支えあいの地域「まち  
 づくり」を基本目標にして第四次から第  
 五次地域福祉推進計画の検討をいたしま  
 す。地域の生活課題解決のために、社協職員  
 一丸となって取り組ませていただいでいま  
 す。私たちの社会は言うまでもなく、超核家  
 族化が進み、介護の必要な世帯が増えてい

ますが、公的サービスを個別的に利用でき  
 ない社会となっております。地域の中で、  
 住民の皆様が支えあひながら安心して暮ら  
 していただけるように、行政をはじめ医療・福  
 祉関係機関とも連携しながら対応してい  
 るところです。社協も生活課題など困りごと  
 を抱えて悩んでいる方たちの窓口のような  
 役割を担っていますので、小さなことでも  
 相談していただければ、対応させていただきます。  
 周囲の方々の声を社協に寄せてい  
 ただければ、私たちと一緒に考えていける  
 と思います。  
 最後になりましたが、役員一同、地域福祉  
 活動の発展のため、誠実と努力をもって責  
 務を果たしたい所存でございますので、今  
 後とも社協にご指導とご鞭撻を賜りますよ  
 う心よりお願い申し上げます。まずは書面をも  
 ちましてご挨拶申し上げます。

- 会長 近藤 龍樹(有識者)
- 副会長 草部 芳彦(有識者)
- 副会長 木村 良彦(自治会連合会代表)
- 理事 藤原 成悦(民生委員協議会代表)
- 理事 藤本 徳子(婦人会代表)
- 理事 高島 安郎(有識者)
- 理事 田中 登美(有識者)
- 理事 谷 務(有識者)
- 理事 田辺 耕二(有識者)
- 理事 橋場 悦子(有識者)
- 理事 平部 眞弓(有識者)
- 理事 橋本 俊彦(有識者)
- 監事 平崎 泰彦(有識者)
- 監事 中村ルリ子(有識者)

## 知ってハリマ(播磨)すか?

みなさま、暑さがまだまだ続く中いかがお過ごしでしょうか。クーラーはつけていますか?水分摂れていますか?熱中症予防には、室温は28度くらいが良いようで、水分は1日2ℓ以上必要だそうです。こんな暑いときに清涼感を感じるものには「風鈴・扇子・かき氷」などいろいろ思い浮かぶますが、髪を切つてシャンプーをしてもらい、さっぱりするとうことは「散髪」もその1つではないでしょうか。今回は素敵な「散髪」の繋がりを紹介します。  
 町内のあるお宅では、お母様のお友達から要望があれば、散髪や髪の毛染めをしてもらいます。もともとは美容師である娘さんがお母様だけの散髪や毛染めをしていましたが、15年ほど前に、お母様からお友達の散髪をお願いされたことが始まりだそうです。お願いされる理由は様々ですが、中には美容院に行きにくくなっている人、高齢になり体や自宅の環境の都合で毛染めが行いにくくなっている人もいます。遠くまで行かなくても近くで出来ることをみなさんとも喜ばれています。散髪してもらった方が気をつかない程度に少しのお札をいただいているようです。今では、自宅敷地内の一部を本格的にシャンプーなどができるように改装もしています。その方の思いとして「美容師としてまだまだ現役で働いているので、週に1回ほどしかできていないが、母のためにもお友達のためにも続けていきたい」ということでした。  
 ある引越料金の見積もりサイトは、全国3691人を対象に「近所付き合に関する意識調査」を実施しました。その中の質問に「近所付き合についてどうお考えですか?」という質問に対して、全体の50.9%が「どちらかといえば苦手」「苦手」と回答。一方、「近所付き合が「とても得意」「どちらかといえば得意」と答えた人は25.7%で、4人に1人程度となりました。また別の質問では、「近所さんとの「関係性が良好」であると答えた人の約9割が「あいさつをする」ことが大切だと考えている」という結果がでました。  
 「近所付き合」といっても様々な形があります。時代が変われば付き合いかたにも変化があります。「散髪」のような素敵な支え合いがたくさん増えることを願いますが、まずは、「あいさつ」から始めて、近所のことを少し知るところから付き合いを広げてみてはいかがでしょうか?